



新年あけましておめでとうございます

活動報告

<ホームケア活動> 10月16日～11月3日、日本のリハビリ専門家と看護師・ピアカウンセラーがイランを訪問、リハビリ研修会や交流会を開催し、自宅訪問14件実施。NGOナセリやアフターブと協力体制を作りました



NGOアフターブでワークショップ NGOナセリと障害者リハビリ研修会 イマームホメイニ病院で専門家研修



神奈川県リハビリテーション病院の理学療法士(藤縄氏)とリハビリ工学士(辻村氏)が自宅訪問して、自立に向けた動作訓練や座圧測定機による褥瘡合併症予防について情報提供し、実技指導しました。

<バリアフリー活動>



街歩きを通して歩道などの整備状況を確認

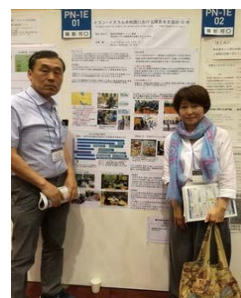


BFネットワーク会議は月1回開催(行政・障害者が参加)

.....障害児・者の交流会開催、参加者約160名.....



ボッチャ・イラニアンダンス・座圧測定・手品・プロ歌手の歌・折り紙交流と多彩な催しに参加者の笑顔があふれました。



日本の障害者が多数来場。
たくさんの応援コメントをいただき

在日本イラン大使館の展示協力
イランの魅力も紹介しました。

「イランイスラム共和国における
障害者支援の10年」秋山OTの報告

祝 NPO イランの障害者を支援するミントの会 設立 10 周年

パシャイ代表から

当団体は 2010 年 1 月にNPO法人の認証を受け、満 10 年になります。
10 年の歩みの中で、印象に残っているのは

- ① 4 年半寝たきりだった頸損のラヒミさんが、今は電動車いすに乗って研修会や会議に参加し、生き返ったように活動に参加している。
- ② イランの治療機関に行ってもなかなか治らなかった褥瘡に苦しんでいた女性が、研修会に参加しより良いケア方法を行い褥瘡が治った。
- ③ 約 8 年前に始めたミントの会のバリアフリー活動がきっかけとなって、イラン国内にバリアフリーの機運が高まり、整備が進んできた。

これらはいくつかの例ですが、多くの障害者の困難な生活の改善に役立つ活動を進めてきました。また行政と連携し、バリアフリー社会の実現に力を注ぎ、キャラジ市からイラン全土へと活動が広がっています。。
今後もミントの会の活動を根付かせ広げ、歩みを続けます。

これまで多くの皆様に
ご支援いただき深く感謝いたします。

今年も笑顔あふれる 1 年にしたい。
どうぞよろしくお願いいたします。

2019 年 12 月 6～8 日第一回 アクセシビリティ エコリズム インターナショナル フェスティバル に障害者が多数参加。観光都市ヤズドを視察。パシャイも参加し日本の福祉用具のジンリキ・スロープなどが話題となり注目を集めました。



よこはま国際フォーラムご来場をお待ちしています

日時:2020 年2月 16 日(日) 12 時～12 時 50 分 場所:JICA 横浜 (横浜みなとみらい)

NPO イランの障害者を支援するミントの会 連絡先 TEL 080-3496-3423

e-mail mint_assist@yahoo.co.jp

URL www.mint-assist.com